

2019 会 告 No.1



上記QRコードより会告のPDF版を閲覧できます。

◇通知・案内事項

○化学工学会第84年会 参加募集……………本号4ページ

◇本部・支部大会行事の開催予定

<ul style="list-style-type: none"> ◇年会 ◇秋季大会 ◇支部大会 ◇学生発表会(東地区) (西地区) 	<p>(2019)</p> <p>3/13～15(芝浦工業大学) 秋季大会は開催しません^{※1}</p> <p>3/2(東京理科大学) 3/2(京都大学)</p>
--	--

注)APCChE2019(2019年9月23日～27日 場所 札幌)開催のため

◇本部・各支部・部会行事 (「ゴシック」は新規掲載分および修正分)

行事プログラムの掲載は1回限りです。既載行事はカレンダー会告ページ(または各支部ホームページ)をご参照下さい。

開催年月日	行 事	申込締切	会 告 ページ
1月 January			
10	共通基盤技術シンポジウム2019(東京都)		12号6
11	実践化学工学講座 実習編「反応速度定数の決定と実際の反応操作への適用」[2日目](兵庫県)		10号15
21	第104回講演見学会「JSR四日市研修センター 安全体感教育施設見学」(三重県)	1月11日(金)	本号7
23	先端技術を支える単位操作シリーズ「流動・攪拌, 伝熱の基礎と最新の開発事例」(大阪府)		12号8
24～25	「プロセス設計」講座 プロセス基本制御とPFD作成 編(東京都)		9号13
25	第21回企業と大学・高専の人材育成懇談会(福岡県)		12号9
25	第4回信州コロキウム「キャリア形成のための企業懇談会」(長野県)	1月11日(金)	本号8
25～26	第28回化学工学・粉体工学研究発表会(北海道)		10号9
28～30	「反応器の設計」講座(東京都)		9号14
31	ダイナミックプロセス応用分科会 平成30年度見学・講演会(神奈川県)	1月24日(木)	本号7
31～2/1	粉体エンジニア早期養成講座【ろ過】(大阪府)		5号11
2月 February			
1	第31回CES21 講演会「フロー連続合成技術の基礎と実用化 - Good-bye Batch, Welcome to Continuous!! -」(大阪府)		12号8
1	クローズアップシリーズ2018「最新技術による化学プラントの運転高度化」(東京都)		本号7
1	山口地区化学工学懇話会 第73回講演会・見学会(山口県)	1月11日(金)	
5	第16回上席化学工学技士交流会(大阪)(兵庫県)	1月28日(月)	12号6
5	SCE・Net第117回技術懇談会(東京都)	1月29日(火)	本号6
6	平成30年度 第5回グローバルテクノロジー委員会(愛知県)	1月30日(水)	本号6
7～8	「モデリング技術の基礎と実践」講座(東京都)		9号14
7～8	GMPセミナー「医薬品製造に関わるGMPの最新動向: 講演会&見学会」(大阪府ほか)	1月9日(水)	12号8
12	第115回東海技術サロン(CSTCフォーラム) 「産学連携による教育の新しい試み-住宅関連企業との家づくり-」(愛知県)		本号8
20～21	最近の化学工学講習会67「進化する燃料電池・二次電池」(東京都)		12号7
3月 March			
1	第20回プラント保全研究会(広島県)	2月21日(木)	本号8
2	第21回化学工学会学生発表会東京大会(東京都)		10号10
2	第21回化学工学会学生発表会京都大会(京都府)		10号10

会 告

4	第16回キンカ高分子化学研修コース(大阪府)		12号9
13~15	化学工学会第84年会(東京都)		本号4

◇国際交流行事

会 期	行 事 名	申込締切	会告ページ
2019年10月20~23日 (日~水)	IMPRES2019 (The Fifth International Symposium on Innovative Materials and Processes in Energy Systems) (石川県)	1月15日(火)	本号6

◇共 催・協 賛 行 事(本カレンダーのみのご案内です。詳細は各問合せ先へ直接ご照会下さい。「ゴシック」は新規掲載分)

行 事(場 所)	開催期日	問合せ先	電話番号(FAX) E-mail, URL
Short Course(精密塗布乾燥)(東京都)	1月8日(火)	ミネソタ大学 IPRIME	cra-post@bunken.co.jp https://www.csc2019.jp/
第23回関西支部 コロイド・界面実践講座 : ソフト系の分散・凝集の評価法とその制御(大阪府)	1月11日(金)	日本化学会コロイ ドおよび界面化学 部会関西支部	06-6963-8023 (06-6963-8040) rie@omtri.or.jp https://docs.google.com/forms/d/1WREYfF2ARjfAloVWQTWsloIYXS31wk2t6d-UvVvNj4/
プラスチック成形加工学会「第167回講演会」 プラスチック成形加工に役立つ分析技術(東京都)	1月16日(水)	プラスチック成形 加工学会	03-5436-3822 (03-3779-9698) kikaku-event@jspp.or.jp http://www.jspp.or.jp
第30回高分子ゲル研究討論会(東京都)	1月16~17日 (水~木)	高分子学会高分子 ゲル研究会	03-5540-3771 (03-5540-3737) http://main.spsj.or.jp/c12/gyoji/gels.php
第14回バイオマス科学会議(広島県)	1月16~17日 (水~木)	日本エネルギー学 会 バイオマス部会	03-3834-6456 (03-3834-6458) bio14happyo@jie.or.jp http://www.jie.or.jp/publics/index/629/
第40回安全工学セミナー 安全マネジメント講座(東京都)	1月17~18日 (木~金)	安全工学会	03-6206-2840 (03-6206-2848) jsse-2004@nifty.com http://www.jsse.or.jp/
表面科学技術研究会2019 今, その界面はどうなっているか? - 分光法で解き明かす電極界面の素顔 - (大阪府)	1月18日(金)	日本表面真空学会 関西支部	075-781-1107 (075-791-7659) kansai-office@sfj.or.jp http://www.sssj.org/Kansai/goudou19118.html
第8回革新的CO ₂ 膜分離技術シンポジウム(東京都)	1月18日(金)	次世代型膜モ ジュール技術研究 組合	0774-75-2305 (0774-75-2318) mgmsympo@rite.or.jp
進化を遂げる μ -TAS lab-on-a-chip organ-on-a-chip コース (神奈川県)	1月21~23日 (月~水)	神奈川県立産業技 術総合研究所	044-819-2033 (044-819-2097) ed@newkast.or.jp https://www.kanagawa-iri.jp/human_res_devl/res_human_devl/edu_h30/ed30_seminar_18/
第13回工業触媒研究会フォーラム(東京都)	1月22日(火)	触媒学会工業触 媒研究会	imagawa.kenichi@chiyodacorp.com
公開シンポジウム 「第4回理論応用力学シンポジウム - 力学と新学術の融合 -」(東京都)	1月23日(水)	日本学術会議総合 工学委員会・機械 工学委員会合同力 学基盤工学分科会	092-802-3100 (092-802-3098) takata@mech.kyushu-u.ac.jp

セミナー「分野外の技術者にもわかる伝熱工学 -最新の数値解析と実験計測の研究事例-」(東京都)	1月23日(水)	日本伝熱学会 関東支部	042-388-7089 (042-388-7089) murata@cc.tuat.ac.jp http://htsj.or.jp/announcement/1780.html
第13回晶析操作の基礎と実践 「合成化学・プロセス化学と晶析技術との接点」(東京都)	1月23日(水)	分離技術会	044-935-2578 jimu@sspej.gr.jp http://www.sspej.gr.jp/index.html
第31回自律分散システム・シンポジウム(大阪府)	1月24～25日 (木～金)	計測自動制御学会	03-3292-0314 (03-3292-3145) bumon@sice.or.jp https://sites.google.com/a/sice-das.org/das31th/submission
第24回高専シンポジウム in Oyama(栃木県)	1月26日(土)	国立高等専門学校機構	0285-20-2141 (0285-20-2882) senkou@oyama-ct.ac.jp
第35回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス(東京都)	1月29～30日 (火～水)	エネルギー・資源学会	06-6446-0537 (06-6446-0559) webmaster@jser.gr.jp http://www.jser.gr.jp/index.html
「エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術」 シンポジウム Mate 2019(神奈川県)	1月29～30日 (火～水)	スマートプロセス学会 エレクトロニクス生産科学部会, 溶接学会 マイクロ接合研究委員会	http://sps-mste.jp/mate2019/src/
平成30年度 産総研 材料・化学シンポジウム 「21世紀の化学反応とプロセス-SDGsの推進に資する科学技術と材料-」(茨城県)	2月8日(金)	産業技術総合研究所	029-861-9422 (029-861-4457) masaru.yoshida@aist.go.jp
第168回講演会「最新の成形不良対策と品質向上へのアプローチ」～寸法不良及びガス対策を中心に～(東京都)	2月19日(火)	プラスチック成形加工学会	03-5436-3822 (03-3779-9698)
【第41回】2019産業安全対策シンポジウム(東京都)	2月19～22日 (火～金)	日本プラントメンテナンス協会, 日本能率協会	03-3434-1410 (03-3434-3593) tech-con@jma.or.jp
非平衡系セミナー 「コロイド工学における学理と課題解決の方法」(東京都)	3月1日(金)	プロダクト・イノベーション協会	seminar@product-innovation.or.jp http://www.product-innovation.or.jp/info/pia_seminar20190301/
第3回「エネルギー学」部会シンポジウム AI/ICT/IoT関連技術のエネルギー分野への応用(東京都)	3月1日(金)	日本エネルギー学会 「エネルギー学」部会	03-3834-6456 (03-3834-6458) tsunasawa_jie1921@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/660/
第10回日本複合材料会議(JCCM-10)(東京都)	3月6～8日(水～金)	日本複合材料学会, 日本材料学会	03-5981-6011 (03-5981-6012) jscm@asas.or.jp http://www.jscm.gr.jp
18-1 高分子と水・分離に関する研究会 2018年度界面動電現象研究会 水・高分子界面の移動現象から俯瞰する生物資源と環境のコロイド工学(東京都)	3月11日(月)	高分子学会	03-5540-3771 (03-5540-3737) http://main.spsj.or.jp/eventapplication.php
生産システム部門研究発表講演会2019(神奈川県)	3月12日(火)	日本機械学会	03-5360-3503 (03-5360-3508) fujita@jsme.or.jp https://www.sasj2.net/MAS/jsmemsd/welcome
第11回先進プラズマ科学と窒化物及びナノ材料への応用に関する国際シンポジウム/第12回プラズマナノ科学技術国際会議 ISPlasma2019/IC-PLANTS2019(愛知県)	3月17～21日 (日～木)	応用物理学会	052-581-3241 (052-581-5585) isplasma2019@intergroup.co.jp http://www.isplasma.jp/
No.19-9 第53回空気調和・冷凍連合講演会(東京都)	4月17～19日 (水～金)	日本機械学会, 空気調和・衛生工学会, 日本冷凍空調学会	03-5360-3506 (03-5360-3509) endo@jsme.or.jp

2019 International Conference on Electronics Packaging (ICEP2019) (新潟県)	4月17～20日 (水～土)	エレクトロニクス 実装学会	03-5310-2010 (03-5310-2011) icep2019@jiep.or.jp http://www.jiep.or.jp/icep/
世界水素技術会議2019(東京都)	6月2～7日(日～金)	水素エネルギー協 会	029-861-8712 (029-861-8712) org@whtc2019.jp http://whtc2019.jp
No.19-206 環境工学国際ワークショップ2019(沖縄県)	6月25～28日 (火～金)	日本機械学会	03-5360-3506 (03-5360-3509) env-symp2019_admin@jsme.or.jp http://www.jsme.or.jp/env/iwee/2019/
No.19-4 第29回環境工学総合シンポジウム2019(沖縄県)	6月25～28日 (火～金)	日本機械学会	03-5360-3506 (03-5360-3509) env-symp2019_admin@jsme.or.jp http://www.jsme.or.jp/env/sec/2019/
第3回アジア赤外線サーモグラフィコンファレンス (東京都)	7月1～5日(月～金)	日本非破壊検査協 会	03-5609-4011 sec@qirtasia2019.com https://qirtasia2019.com/
第56回アイソトープ・放射線研究発表会(東京都)	7月3～5日(水～金)	日本アイソトープ 協会	03-5395-8081 (03-5395-8053) gakujutsu@jrias.or.jp https://www.jrias.or.jp/
安全工学シンポジウム2019(東京都)	7月3～5日(水～金)	日本学術会議 総合 工学委員会	03-3262-6605 anzen@gakkai-web.net
Marine Biotechnology Conference 2019 (静岡県)	9月9～13日 (月～金)	マリンバイオテク ノロジー学会	03-6205-5601 (03-6505-5602) mbc2019@marinebiotechnology.jp http://marinebiotechnology.jp/mbc2019/
第3回安心・安全・環境に関する計算理工学国際会議 (COMPSAFE2020) (兵庫県)	2020年3月 8～11日(日～水)	COMPSAFE2020実 行委員会	secretary@compsafe2020.org http://www.compsafe2020.org

化学工学会第84年会 参加募集

会 場：芝浦工業大学 豊洲キャンパス(〒135-8548 東京都江東区豊洲3丁目7番5)
 会 期：2019年3月13日(水)～3月15日(金)
 懇 親 会 会 場：芝浦工業大学 豊洲キャンパス内
 懇 親 会 日 時：2019年3月14日(木)18:00～20:00(予定)
 事前参加登録期間：第一期 2019年1月7日(月)～1月31日(木)23:59
 第二期 2019年2月1日(金)～2月13日(水)23:59
 大会WebサイトURL：<http://www3.scej.org/meeting/84a/>
 ※参加登録は上記webサイトからのみ受け付けます。

化学工学会第84年会は、2019年3月13日(水)～15日(金)の3日間、芝浦工業大学豊洲キャンパスにおいて開催されます。

本大会では、事前参加登録期間が二つあり、それぞれ参加費、懇親会費ならびに支払期限等が異なりますのでご注意ください。

奮ってご参加いただきますよう、よろしくお願いたします。

事前参加登録方法

大会webサイトからお申込みください。
事前参加登録期間は以下の二つです。

第一期 1月7日(月)～1月31日(木)23:59まで
 第二期 2月1日(金)～2月13日(水)23:59まで

注意事項

◇事前参加登録期間 第一期、第二期の違いと
 注意点

第一期では当日参加料金より参加費(大会、懇親会)がそれぞれ2,000円お安くなります(会員外の方の参加費(大会)のみさらに3,000円お安くなります)。

第二期では当日参加料金より懇親会料金のみ1,000円お安くなります。
是非ご利用ください。

第一期、第二期を跨いだお申込み、お支払はできませんので、ご注意ください。(例：第一期で大会参加のみ登録、第二期で懇親会を追加登録、はできません。この場合、懇親会は当日登録いただくことになります。また、第一期でお申込みいただいたものの、支払期限日までにお

支払いいただけなかった場合、そのお申込みはキャンセルとなります。第二期に改めてお申込み、お支払いいただくか、当日受付をご利用ください。

◇事前参加登録時の会員資格チェック(個人会員)について

個人会員の方は、事前参加登録に先立ち、本年度年会費の支払状況を確認いたします。当該webページにアクセスいただくためには会員番号とパスワードが必要ですので、予めご準備ください。事前参加登録いただく時点で本年度年会費のお支払が確認できない場合は、個人会員資格でのお申込みはできません。年会費をお支払いいただいているからweb上で確認できるまで二週間程度かかりますので、未払いの方は早めにお支払ください。

なお、会員資格の確認は当日受付でも行います。

また、大会当日受付での未払い分年会費のお支払ならびに新規入会を受け付けます。この場合、大会参加料金は当日参加料金となります。

会員資格ならびに年会費支払状況に関するお問い合わせは、化学工学会本部 (<http://www.scej.org/>) にお願いたします。

※本大会で登壇される方(名誉会員、招待者、共催学会の個人会員、対象海外学会の個人会員を除く)および参加(聴講のみを含む)する方で会員価格で参加登録される方は、本会2019年度(2019年2月～2020年3月)年会費のお支払が必要です。ご注意ください。

◇事前参加登録のキャンセル(返金)について

第一期、第二期いずれでのお申込みにかかわらず、第二期締切日(2019年2月13日(水)23:59)までであれば、webサイトからキャンセルしていただくことができます。この場合、ご入金いただいた参加費は返金いたします。

第二期締切日以降は一切のキャンセルならびに返金はできません。予めご了解ください。

なお、参加登録資格(会員種別等)の変更はできませんので、その場合は一度キャンセルしていただき、改めてお申込みいただくこととなります。この場合、改めて申込みされた期の料金が適用されますので、ご注意ください。

参加者の連絡先等の参加者情報(参加者名を除く)の変更は、随時webサイトより実施していただけます。

◇参加証の事前送付について

事前参加登録いただき期限までにお支払を完了された方には、大会開催までに参加証一式(参加証、プログラム集引換券、参加費領収書等)を事前送付いたします。

◇講演要旨の事前公開について

事前参加登録を完了された方(参加費等支払済みの方)に、大会webサイトにて講演要旨を事前公開いたします。公開日に、講演要旨をご覧いただくためのID、PWを事前参加登録された際に登録いただいた電子メールアドレス宛にお送りします。

本大会の講演要旨公開は、大会一日目の二週間前である2019年2月27日(水)を予定しています。

◇講演要旨集について

講演要旨集はUSBメモリとして販売いたします(大会参加者に対する価格:3,240円/個)。大会参加費には含まれておりませんので、ご注意ください。

ご購入は事前参加登録時にお申込みいただき現地で引換券と引き換えていただくか、あるいは現地で販売いたします。事前参加登録時にお申込みいただいたものの、現地でお引き換えいただけなかった方は、後述する問い合わせ先まで大会終了後にご連絡ください。別途郵送いたします。講演要旨集USBメモリの数には限りがありますので、ご希望の方は、是非事前参加登録時にご購入ください。

なお、講演要旨集は、講演要旨集USBメモリの購入有無にかかわらず本大会に参加登録された方皆さん、大会終了から3か月後にwebからダウンロード(無料:ディスクイメージファイル)いただけます。

大会に参加されず講演要旨集のみご購入を希望される場合は、本会会員は11,880円(税込・送料込)、本会非会員は22,680円(税込・送料込)で販売しております。お申込みは随時大会webより承りますが、現物の発送は大会終了後になります。

◇その他詳細について

大会webサイトをご確認ください。

懇親会

会場(芝浦工業大学豊洲キャンパス)内にて会期二日目3月14日(木)夕刻に開催いたします。奮ってご参加ください。

参加費

大会参加費にはプログラム集(冊子;当日会場にてお渡しします)が含まれていますが、講演要旨集(USBメモリ)は含まれていません。ご注意ください。

大会参加費

会員資格	大会				懇親会			
	事前第一期	事前第二期	当日	備考	事前第一期	事前第二期	当日	備考
化学工学会個人会員の方								
正会員	10,000円	12,000円	12,000円	不課税	5,000円	6,000円	7,000円	課税 税込
シニア会員	6,000円	8,000円	8,000円		3,000円	4,000円	5,000円	
永年会員	5,000円	7,000円	7,000円		3,000円	4,000円	5,000円	
教育会員	5,000円	7,000円	7,000円		5,000円	6,000円	7,000円	
学生会員	5,000円	7,000円	7,000円		3,000円	4,000円	5,000円	
海外正会員	10,000円	12,000円	12,000円		5,000円	6,000円	7,000円	
海外連携会員	10,000円	12,000円	12,000円		5,000円	6,000円	7,000円	
海外学生会員	5,000円	7,000円	7,000円		3,000円	4,000円	5,000円	
化学工学会法人会員に属する方・部会に属する方等								
法人会員(*1)に属する社員	13,000円	15,000円	15,000円	不課税	5,000円	6,000円	7,000円	課税 税込
懇話会会員	13,000円	15,000円	15,000円		5,000円	6,000円	7,000円	
部会個人賛助会員	13,000円	15,000円	15,000円		5,000円	6,000円	7,000円	
部会法人賛助会員に属する社員	13,000円	15,000円	15,000円		5,000円	6,000円	7,000円	
トライアル会員	10,000円	12,000円	12,000円	課税 税込	5,000円	6,000円	7,000円	
(*1)維持会員, 特別会員, 特別地区会員								
他学会の個人会員の方等								
共催学会の個人会員	13,000円	15,000円	15,000円	課税 税込	5,000円	6,000円	7,000円	課税 税込
*2に記す海外学会の個人会員(学生を除く)	10,000円	12,000円	12,000円		5,000円	6,000円	7,000円	
*2に記す海外学会の個人会員(学生)	5,000円	7,000円	7,000円		3,000円	4,000円	5,000円	
(*2)AICHe: 米国化学工学会, CIESC: 中国化工学会, DECHEMA: ドイツ化学工学バイオ学会, KICHe: 韓国化学工学会, TwICHe: 台湾化学工程學會(略称アルファベット順)								
上記以外の方								
会員外	25,000円	30,000円	30,000円	課税 税込	5,000円	6,000円	7,000円	課税 税込

講演要旨集(USBメモリ)

会員資格	事前参加登録時同時購入 大会当日購入	大会終了後別途購入
本会会員 (個人/法人/部会個人・法人賛助/ トライアル会員)	3,240円/個(税込)	11,880円(税込・送料込)
本会非会員		22,680円(税込・送料込)

問合せ先

TEL: 03-5312-6540 FAX: 03-5379-0740
E-mail: scej.kta-tyo@keio-kanko.co.jp
営業時間 9:00～18:00(土・日・祝日は休業)

◇事前参加登録およびお支払方法に関するお問合せ

京王観光(株)東京中央支店
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-10 新宿御苑ビル2階
(担当者: 国分智史, 池田栗)

◇その他に関するお問合せ

化学工学会 第84年会実行委員会
E-mail: inquiry-84a@www3.scej.org

産学官連携センター

第117回技術懇談会

第117回SCE・Net技術懇談会を下記により開催いたします。

今回の講演1では、元三菱化学、ハリマ化成の稲葉正志氏からその豊富な化学系素材メーカーでの研究開発マネジメントの経験に基づいて、新規テーマの成功確率を高める方法論に関して講演をいただきます。講演2では、東京大学名誉教授の田村昌三氏により、近年依然として発生している化学プラントの事故要因と背景の考察から、これからの化学産業安全の方向性や、トップの役割と現場力強化の重要性、人材育成、安全の経済効果と社会的評価、海外展開と安全について話題を提供していただきます。

日時 2019年2月5日(火)15:00～18:00

場所 化学工学会会議室
東京都文京区小日向4-6-9(共立会館5F)
TEL: 03-3943-3527
(東京メトロ丸の内線茗荷谷駅より徒歩2分)

15:00～15:40

講演1 「新規テーマ研究開発の生産性向上～化学系素材メーカー研究開発マネジメントの経験から～」

SCE・Net会員 元三菱化学(株)、
ハリマ化成(株) 稲葉正志氏

15:40～17:00

講演2 「化学プラントの安全化を考える～トップダウンとボトムアップの調和～」

東京大学名誉教授 田村昌三氏

17:00～18:00

懇親会 講演会終了後、講師の方も参加して頂き、情報交換、懇親の機会を設けます。

定員 35名

会費 1,500円(当日会場受付でお支払い下さい)但しSCE・Netの法人会員は無料です。

参加申込 お名前、勤務先、所属部署、連絡先(所在地、Tel、Fax、E-mail)、懇談会出席の有無を、記載して、E-mailで2019年1月29日までに、お申し込み下さい。

申込先 SCE・Net事務局

E-mail: scenet@scej.org

グローバルテクノロジー(GT)委員会 平成30年度第5回委員会

日時 2019年2月6日(水)15:00開始

場所 〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

名古屋工業大学 校友会館1階(正門入ってすぐ右手つき当たり)

講演会

15:00～15:50

「三井化学におけるAI、IoT、ビッグデータ活用事例」

三井化学(株) 江崎宣雄氏

16:00～16:50

「エネルギーを取り巻く環境と中部電力グループの取り組み」

(株)シーエナジー 城田 猛氏

懇談会

17:00～19:00 名古屋工業大学 校友会館1階

詳細 下記のURLをご覧ください。

<http://www.ach.nitech.ac.jp/~chemeng/GTHP/gttop.htm>

申込方法 懇談会参加の有無をご記入いただき、1月30日(水)までに下記連絡先のメールアドレス宛てにお申し込み下さい。

講演会(参加無料)の直後、講師を囲んでの懇談会に参加される方は当日4,000円を申し受けます。

連絡先

GT委員会 庶務担当 南雲

E-mail: nagumo@nitech.ac.jp

国際交流センター

国際会議IMPRES2019(金沢)

主催 (公社)化学工学会、IMPRES2019実行委員会

The 5th International Symposium on Innovative Materials and Processes in Energy Systems, IMPRES2019(第5回エネルギーシステムのための革新的な材料開発およびプロセス開発に関する国際会議)を石川県金沢市において、下記の要領にて開催します。エネルギーシステムに関わる発表を幅広い分野から募集しております。

日時 2019年10月20日(日)～23日(水)

場所 金沢商工会議所会館
〒920-8639 金沢市尾山町9番13号
TEL: 076-263-1151

TOPICS

1. Thermal energy conversion and storage
2. Electric energy conversion and storage
3. Low carbon technologies
4. Energy processes and material properties
5. Environment and Biomass energy technologies
6. Energy System Design and Evaluations
7. Others

詳細 IMPRES Webサイトをご覧ください

<http://www.knt.co.jp/ec/2019/impres2019/>

アブストラクト投稿先 <http://www.knt.co.jp/ec/2019/impres2019/abstracts.html>

投稿締切 2019年1月15日

皆様からのご協力を得ながら充実した国際会議になるよう準備を進めます。貴殿および貴研究室、組織からの発表申込を心よりお待ちしております。またご関係者に本会を案内頂ければ大変幸いです。よろしくお願いたします。

問合せ先 辻口拓也(金沢大、Vice Chair)

E-mail: impres2019@ml.kanazawa-u.ac.jp

部 会 C T

ダイナミックプロセス応用分科会 平成30年度見学・講演会

主催 化学工学会システム・情報・シミュレーション部会ダイナミックプロセス応用分科会

近年、ダイナミックプロセス応用分科会では、「プロセス強化」に注目し、先進的なプロセスの設計に貢献しうる新たな方法論の構築に関する研究討論会を開催しています。本見学・講演会では、生産工場、社会・地域、宇宙ステーションなど様々な空間における未利用エネルギーの再利用、再資源化に関するプロセス装置の開発、およびシステム化（コンパクト化）における最新の技術動向を、アネスト岩田（株）と2名の先生にご紹介いただきます。皆様奮ってのご参加をお待ちしております。

日時 2019年1月31日(木)13:20～16:50
会場 アネスト岩田(株)本社(神奈川県横浜市港北区新吉田町3176)
<http://www.anest-iwata.co.jp/company/access.html>

プログラム
13:00 開場
13:20～13:30 開会挨拶
13:30～13:45 アネスト岩田(株)の事業紹介
アネスト岩田(株) 藤岡 完氏
13:45～14:45 アネスト岩田(株) エアエナジー事業部見学
14:45～15:00 休憩
15:00～15:40 「カスケード型バイナリーサイクルのシステム設計」
山形大学/産業技術総合研究所 松田圭悟氏
15:40～16:40 「宇宙ステーション内の生命維持に関するプロセス装置とシステム」
宇宙航空研究開発機構 桜井誠人氏
16:40～16:50 閉会挨拶

参加費 会員 5,000円、会員外 10,000円、学生 1,000円

申込締切 1月24日(木)ただし、定員(30名)に達し次第、締切とさせていただきます。

申込・問合せ先 参加をご希望の方は、(1)氏名、(2)所属、(3)連絡先 E-mail、(4)参加資格(会員、会員外、学生等)を明記のうえ、下記連絡先に E-mailにてお申込みください。なお、アネスト岩田(株)の見学につきましては、同業他社様の御参加をご慮いただく場合がございます。

ダイナミックプロセス応用分科会事務局
堀江孝史(神戸大学)

E-mail: horie@dragon.kobe-u.ac.jp

地 域 C T



関 東 支 部

“クローズアップシリーズ2018” 「最新技術による化学プラントの 運転高度化」 ～ソフトセンサーとIoT・ ビッグデータの活用～

主催 化学工学会関東支部
協賛 化学工学会システム・情報・シミュレーション部会

化学プラントにおいては、その保守管理・運転管理・安全管理などの面で、省力化・効率化、あるいは質の向上が重要課題と認識され、常に議論されている。これまで化学プラントでは特定プロセスのデータに対する閾値を用いた異常の自動検知や、経験を積んだ従業員の目視による評価などにより、製品の品質異常検知を行っている。しかしながら、製造現場においてはセンサーやDCSを介して蓄積されたデータが断片的な形でしか活用されず、結果として製造状態の総合的な把握が出来ずに品質や歩留まりのばらつきを発生させている問題点が指摘されていた。

一方で、近年IoT技術やビッグデータ処理技術などの最近の急激な発展・普及が見られ、これら技術の化学プラントの保守管理・運転管理・安全管理などへの利用・応用が議論・検討され、実践に適用される事例も増えつつある。

そこで、本講演会では、化学プラントへのこれら最新技術の適用にスポットを当て、適用事例・検討事例を紹介し、さらに今後の見通しや方向性についての議論のきっかけ、適用に当たってのヒントを提供します。

日時 2019年2月1日(金) 13:30～17:15 (意見交換会 17:30～19:00)

会場 東京理科大学 森戸記念館(東京都新宿区神楽坂4-2-2)
JR総武線 地下鉄有楽町線、東西線、南北線飯田橋駅下車 徒歩6分
<https://www.tus.ac.jp/info/access/kagcamp.html>

プログラム
(開会の辞)(13:30～13:35)
13:30～13:35 (公社)化学工学会関東支部第2企画副委員長挨拶
(日揮(株))山本尚司
(講演)(13:35～17:10)
13:35～14:15 「化学プロセスの監視と制御のためのソフトセンサー新展開」
(東京大学大学院)船津公人氏
14:15～14:55 「三井化学における先進技術活用事例紹介」
(三井化学(株))江崎宣雄氏
14:55～15:35 「製造現場向けデータ解析ソリューション」
(三菱ケミカルエンジニアリング(株))河野浩司氏

(休憩 15:35～15:50)
15:50～16:30 「住友化学におけるソフトセンサーおよび関連技術の活用」
(住友化学(株))吉田英昭氏
16:30～17:10 「ポリマープロセスにおけるソフトセンサー設計と品質制御への適用」
(横河電機(株))下村昌弘氏
(開会の辞)(17:10～17:15)
17:10-17:15 (公社)化学工学会関東支部第2企画委員長挨拶
(千代田化工建設(株))蛙石健一
(意見交換会)(17:30～19:00)

定員 50名(定員になり次第締切)
参加費 正会員 ¥9,000、法人会員社員 ¥11,000、会員外 ¥15,000、学生会員 ¥2,000
尚、それぞれの参加費にはテキスト代と消

費税が含まれます。
意見交換会 ¥3,000

申込方法 Web、メールあるいはFAXにてお申し込みください。

・Web申込み: 関東支部HP (<http://www.scej-kt.org>) の次回行事開催一覧の「クローズアップシリーズ2018」をクリック後「参加申込みフォーム」をクリックするとフォームのウィンドウが開きますので、必要事項を記入の上、ご送信下さい。

・Fax、E-mailによる申込み: 下記関東支部事務局宛、「クローズアップシリーズ2018」と明記し、会社・学校名、参加者氏名、所属部署、郵便番号、住所、電話番号、Fax番号、E-mailアドレス、会員資格、参加費請求書送付の必要の有無をご記入の上お送りください。

お問い合わせ・お申し込み
(公社)化学工学会関東支部事務局
TEL: 03-3943-3527 FAX: 03-3943-3530
E-mail: info@scej-kt.org



東 海 支 部

化学工学会東海支部 第104回講演見学会 「JSR四日市研修センター 安全体 感教育施設見学」

主催 公益社団法人 化学工学会東海支部
協賛(予定) 化学工学会熱工学部会、化学工学会エネルギー部会、化学工学会環境部会、静岡化学工学懇話会、東海化学工業会、日本機械学会東海支部、日本エネルギー学会、化学工学会産学官連携センターグローバルテクノロジー委員会、日本燃焼学会、

日本伝熱学会

製造業におきましては労働安全の確保は最重要課題の一つであり、各社にて安全対策が進められていると思います。これら安全対策の進展により、災害は減少していき一方で、体験から学ぶ機会が減少し、特に経験の浅い作業者にとっては、危険な状態を危険と感じる感性が醸成されにくいという状況になりがちです。体感訓練は、「危険な体験」を、原理を理解し安全を確保した上で実際に体験することができ、安全に対する感性向上に有効な訓練の一つとされています。JSR(株)では、四日市研修センターに訓練施設を設けその拡充を図ってきました。本講演見学会では、体感訓練を主に安全教育についての講演、施設見学と実際に体感訓練を体験していただきます。

日時 2019年1月21日(月)13:30～16:30
場所 JSR(株)四日市研修センター(三重県四日市市川尻町595-1)
集合 近鉄塩浜駅に13:30までに集合後、専用バスにて移動。

スケジュール
 13:30 近鉄塩浜駅西口集合(改札出て右サイド)
 13:30～13:45 専用バスにてJSR(株)四日市研修センターに移動
 13:45～14:30 講演「JSR(株)四日市研修センターにおける安全教育のご紹介」
 JSR(株)研修センター 鶴岡 健氏
 14:30～14:45 休憩
 14:45～16:15 安全体感施設の見学
 JSR(株)研修センター 鶴岡 健氏
 16:15～16:30 専用バスにて近鉄塩浜駅に移動
 16:30 解散

参加費 化学工学会会員及び協賛団体会員：2,000円、会員外：3,000円(消費税を含む)会費は現地にてお支払い下さい。(領収書を発行します)
定員 40名(定員になり次第、締め切る場合もございます)
申込締切 2019年1月11日(金)
申込方法 下記ホームページにアクセスし、「参加申込フォーム」にてお申込み下さい。
<http://scej-tokai.org/>
 なお、参加者には参加証をお送りします。参加証は、当日ご持参下さい。
問合せ先 公益社団法人 化学工学会東海支部
 TEL：052-231-3070 FAX：052-204-1469
 E-mail：scejtokai@c-goudou.org
 ホームページ：<http://scej-tokai.org/>

化学工学会東海支部
 第4回信州コロキウム
 「キャリア形成のための企業懇談会」

主催 公益社団法人 化学工学会東海支部
共催 信州大学繊維学部、(株)信州TLO
協賛 静岡化学工学懇話会、化学工学会産学官連携センターグローバルテクノロジー委員会、東海化学工業会

就職活動を控えた学部生および大学院生を対象とし、化学系および化学工学系企業の方をお招きし、仕事内容を紹介していただくとともに、社会人としての心構えや仕事への姿勢、大学で学んできたことがどのように生かされているか勉学の重要性についてお話しいたします。また、複数の企業からの講師との交流を通し、学生の

視野を広げ、企業の選択、勉学、研究への取り組みに役立ててもらうことを目的とし、懇談会を開催いたします。

日時 2019年1月25日(金)13:30～17:15
場所 信州大学繊維学部(上田キャンパス、長野県上田市常田3-15-1)
 総合研究棟7階 ミーティングルーム1

スケジュール
 13:30～13:35 開会式(支部長挨拶)
 13:35～13:55 信州大学説明
 13:55～14:40 信州大学卒業生による講演(3名)
 14:40～15:30 企業紹介(5分/社)
 15:30～15:40 休憩
 15:40～17:10 交流会(企業ブース展示)
 17:10～17:15 閉会式

参加費 学生無料
 企業・一般の聴講料(消費税を含む)
 化学工学会正会員ならびに法人会員会社社員：2,000円、会員外：3,000円
 企業出展(5分/社の企業紹介とブース展示)(消費税を含む)
 化学工学会会員企業(1社につき3名以内)：50,000円
 会員外企業(1社につき3名以内)：80,000円
 *1協賛団体の価格は本会会員価格に準じる。
 *2展示ブース：90cm×190cmパネル2枚まで(詳細はお問い合わせください)
定員 学生60名、企業・一般10名
企業出展 10社程度(会員企業を優先します)
申込締切 2019年1月11日(金)
申込方法 下記ホームページにアクセスし、「参加申込フォーム」にてお申込み下さい。
 化学工学会東海支部HP <http://scej-tokai.org/>
問合せ先
 参加申し込みについて：公益社団法人 化学工学会東海支部
 TEL：052-231-3070 FAX：052-204-1469
 E-mail：scejtokai@c-goudou.org
 企業出展について：信州大学繊維学部教授 高橋伸英
 TEL：0268-21-5831 FAX：0268-21-5471
 E-mail：novhide@shinshu-u.ac.jp

第115回東海技術サロン
 (CSTCフォーラム)
 「産学連携による教育の新しい試み
 —住宅関連企業との家づくり—」


主催 化学工学会東海支部・(公財)中部科学技術センター・東海化学工業会

日時 2019年2月12日(火)15:30～19:00
会場 ルブラ王山(名古屋市千種区覚王山通8-18)
 TEL：052-762-3151)
<http://www.rubura.org/access/index.html>

交通 地下鉄東山線池下駅下車2番出口(サンクレア池下地下1階)より徒歩3分

プログラム
 15:30 開会挨拶 化学工学会東海支部 支部長 田川智彦
 15:35 講演
 演題 「産学連携による教育の新しい試み?住宅関連企業との家づくり?」
 講師 豊田工業高等専門学校 建築学科 准教授 前田博子氏
 17:00 懇談会

定員 60名(定員になり次第締め切ります)
参加費 6,000円(懇談会費および消費税を含む)
申込方法 東海支部ホームページの参加申込フォームよりお申し込み下さい。参加費は銀行振込(みずほ銀行名古屋支店普通預金1055521 公益社団法人化学工学会東海支部)または郵便振替(名古屋00880-7-5640)にてご送金ください。
申込先 〒460-0011 名古屋市中区大須1-35-18 一光大須ビル7F
 (公財)中部科学技術センター内
 公益社団法人 化学工学会東海支部
 TEL：052-231-3070 FAX：052-204-1469
 ホームページ：<http://scej-tokai.org/>

 **中国四国支部**
 第20回プラント保全研究会

主催 化学工学会中国四国支部、中国地区化学工学懇話会
共催 山口地区化学工学懇話会、岡山地区化学工学懇話会、徳島化学工学懇話会
協賛 腐食防食学会中国・四国支部、石油学会中国・四国支部、化学工学会化学装置材料部会

本研究会は、化学産業等で重要となるプラントの設備管理、保全技術の向上のための勉強会です。今回はプラント設備の腐食損傷事例の紹介、およびこれまでの本研究会を振り返ってみたいと思います。化学工学会会員・非会員を問わず、保全設備関係または工務関係の方々をお誘い合わせの上、多数ご参加下さい。

日時 2019年3月1日(金)15:00～19:00
場所 広島ガーデンパレス(広島市東区光町1-15)
 JR広島駅新幹線口より徒歩5分

プログラム
 1. 石油化学プラント設備の腐食損傷に対する取り組み
 (三菱ケミカル)大津孝夫氏
 2. これまでのプラント保全研究会を振り返って
 (広島大学)磯本良則氏
 3. 討論
 4. 交流会 17:00～19:00

参加費(消費税込み)

	講演会	交流会
化学工学会会員、懇話会会員	無料	2,000円
非会員	1,000円	

申込方法 参加者氏名、会員・非会員の区別、勤務先、所属、連絡先(住所、電話、FAX、E-mail)、交流会の参加/不参加を明記し、電子メールまたはFAXでお申込み下さい。参加費は、当日受付にて現金支払いをお願いします。
申込締切 2月21日(木)
申込先 〒739-8527 東広島市鏡山1-4-1
 広島大学工学部化学工学講座内 中国地区化学工学懇話会事務局
 TEL：082-424-7718 FAX：082-424-5494
 E-mail：ysasa@hiroshima-u.ac.jp
 URL：<http://home.hiroshima-u.ac.jp/konwakai/>

お知らせ

第8回新化学技術研究奨励賞 研究助成テーマの公募

応募資格 国内の大学またはこれに準ずる研究機関において研究活動に従事する方で、2018年4月1日時点で満40歳未満の方。但し、特別課題については年齢制限はありません。

募集課題 全12課題

募集締切 2019年1月21日(月)

選考件数 各募集課題につき原則として1件

研究助成金 100万円/件

応募方法 JACIのホームページよりご応募下さい。

問合せ先 公益社団法人 新化学技術推進協会 研究奨励賞事務局

TEL : 03-6272-6880

E-mail : jaciaaward8@jaci.or.jp

※詳細はホームページをご確認ください。

HP : http://www.jaci.or.jp/recruit/page_02_08_2019.html

東洋合成記念財団 研究助成の募集

(公財) 東洋合成記念財団は2019年度の研究助成の募集を行います。詳細は下記HPをご参照、あるいは下記連絡先にお問い合わせ下さい。

募集要項 助成対象研究テーマ

- ・感光性有機化合物、感光性樹脂及びシリソグラフィ関連材料に関する研究
- ・新規触媒の開発及びそれを用いた有機合成

反応に関する研究

・有機化合物の不純物除去技術又は分離精製技術に関する研究

・化学プロセス工学に関する研究

対象者 国内の大学または学術研究機関に常勤し、研究を主体的に行っている45歳以下の研究者。同一の研究テーマで他の財団の助成金等を受けていない方。

募集期間 2018年12月1日～2019年1月31日

助成内容 助成金額 200万円/件

助成件数 2件

申請書送付先・連絡先

千葉県市川市上妙典1603番地

(公財)東洋合成記念財団事務局

TEL : 047-320-5766

E-mail : tgk_zaidan@tgcfnd.or.jp

HP : <http://www.tgcfnd.or.jp/>

「化学工学」誌会告欄執筆基準の周知について

化学工学誌における会告原稿について下記の基準を設けております。情報伝達の効率化とスリム化のための措置であり、特段のご配慮を戴きたくお願いいたします。(なお、原稿は掲載月の前々月25日迄に、[日本印刷\(株\)\(秋山\)](#)、E-mail <edit@npc-tyo.com>までWORDの添付ファイル形式でお届け下さい。)

尚、会誌掲載原稿は学会のホームページにも掲載します。

記

特に記載のある場合以外はすべての案内記事を1回掲載とし、会告欄掲載以降は実施月までカレンダーに掲載し、案内収録号参照とする。一つの案内記事内に重複情報は入れないように配慮する。

(本部関係)

- 集会(年会、秋季大会)、参加案内記事
 1. 講演募集およびシンポジウムテーマ募集は1回掲載
 2. 参加募集は3回掲載(内1回は予告)
 3. プログラムは1回掲載
- 会費納入案内は3回掲載
- 総会案内は2回掲載

(支部・各部門関係)

- 支部大会参加案内記事
 1. 講演募集は1回掲載
 2. 参加募集は2回掲載
 3. プログラムは1回掲載
- その他集会(講習会、講演会、学生行事など)
 1. 1回掲載とする。
 2. ア) 内容プログラムがある場合は前文は書かない。(企画意図、開催意義などはプログラム内容で判断できる。)イ) プログラムがなく内容説明が不可欠の場合は数行程度で簡潔に記載する。(会告記事としてあたりまえのことは記載しない。例：多数の参加をお待ちします。一会告を出すのは参加を呼びかけるのが目的であるからこのような記載は不要—)
 3. 内容プログラムは実質部分のみとする。(羅列的に記述せず、内容としての要点のみとする。一例：開会・終了挨拶などは削除)
 4. 参加要領等(参加申し込み方法、参加費支払方法など)は必要最小限の情報とする。

求人情報

- 必要最小限の情報(機関名・人員・専門分野・応募資格・応募締切日・問合せ先・TEL・E-mail等)にとどめる。

共催・協賛行事等案内

- 原則として、カレンダーのみとする。

図書等(学会＝本部・支部刊行)案内

- 内容を数行で紹介することを標準とする。(目次の羅列的介绍は行わない)

追記：上記基準を逸脱している原稿については、情報サービスセンター長の判断で内容変更を伴わない配慮をした上で短縮します。

以上